

公共システム開発ほか
セキュリティ事業も展開

「システムインテグレーション」、「ITサービス」、
デジタル・フォレンジックなど「情報セキュリティ」の
3本の事業の柱で、好業績をあげている注目のIT企業、
フォーカスシステムズ。同社ならではの強み、
今後、第4の柱確立に向けた取り組みについて紹介していく。

公共システムを軸に、
総合情報サービスで
7期連続増収を達成！
VRなどにも積極投資

どんなな会社？

総合情報サービス企業として、
情報化社会のニーズに広く応え続
けるフォーカスシステムズ。その事
業の柱は3つある。

1つが「システムインテグレ
ーション」。多岐にわたる官公庁の
システム開発に携わっているほか
大手民間企業との安定した取引の
もと、通信制御や組み込み、業務ア
プリケーション、IoT分野にも
多くの実績を有する。

2つ目が「ITサービス」。日
本IBMやソフトバンクなどの
連携により、民間企業向けにイン
フラ設計・構築からハードウェア

のパフォーマンス向上や障害復旧
対応などのサポート業務を広く実
践。開発・運用・保守を含めた一
貫体制で顧客ニーズに添えている。
3つ目の柱が「情報セキュリティ
」だ。

近年のセキュリティ事故の多発
を受け、製品導入から顧客システ
ムへのセキュリティ機能の組み込
みなど、幅広くサポートしている。

従来の電子透かしによる不正利
用の防止、暗号による情報の秘匿
といった事前のセキュリティ対策
に加え、事後の対策として注目を
集めるサイバーフォレンジック分
野に注力しているのが特徴だ。

フォレンジックとは、電磁的記
録の証拠保全および調査・分析を
基に犯罪の原因を探り、法的な解
決を行う技術や手段を指す。

何がスゴいの？

2018年3月期は過去最高の
売上高となり、7期連続の増収を
達成した。その強みはシステム受
託開発型企業に留まらない、立ち
位置を獲得していることにある。

国、社会を支える公共関連事業
に際しては、深い業務理解と高い
信頼性が求められるが、同社では
30年にわたるNTTデータグル
ープとの連携により、着実に実績を
積み重ねてきた。安定した取引関
係を長期にわたり継続し、売上の
約3割を占める経営基盤となっ
ている。

民間関連事業においても、日本

将来性は？ VRやドローンなど 最先端分野にも進出

今期業績も順調に推移。だが、
将来を見据え、第4の事業の柱を
確立すべく、新事業創出に向けた
投資にも余念がない。

その1つがVR・AR・プロッ
クチェンなど先端技術の研究開
発を行う新会社、VR・AIの設
立だ。VR事業などで実績がある
JPPVR社との共同出資による

4662

株式会社フォーカスシステムズ

公募増資後も株価は安定推移



株価はこの1年で、安定的な事業基盤を基になだらかに上昇傾向にある。業績も好調で前期は過去最高の売上および7期連続増収を達成。今期も第2四半期で予想の5~6割の進捗状況で推移。業績次第では上方修正、株価上昇の期待も。株主数も増加傾向にあり、配当額も安定している。

業績(百万円)	売上高	営業利益	経常利益	利益	1株益(円)	1株配(円)
●業績	16.3	16,482	953	950	738	53.36
	17.3	17,846	743	731	551	39.83
	18.3	19,327	1,025	1,019	719	51.21
▲会社予想	最新 19.3	20,000	1,080	1,060	700	46.52

【業種】
情報・通信

【主要市場】
東証1部

【決算】
3月末

株価指標	割安度		収益度		成長度	
	予想PER	PBR	予想ROE	予想売上高 経常利益率	予想売上高 増収率	予想売上高 増収率
会社予想ベース	11/30現在	24.0倍	1.71倍	7.2%	5.3%	3.5%

資料請求で書籍をプレゼント!



フォーカスシステムズでは
自社のサイト「フォーカス
NAVI」で、森社長自らが各
業界で活躍する著名人や
経営者たちにインタビュー
する記事を公開している。
その記事を1冊にまとめた
「いま、あの人に訊きたい
vol.2」をプレゼント。資料
請求は巻末のハガキで。

数年前を見据えた「種まき」が
いかに花開くのか、注目したい。

もので、18年11月には史上最大規
模のファシジョンフェスタ「TGC
C(東京ガールズコレクション)
北九州」で、4K360度VR映
像に、AI、映像圧縮を組み合わ
せた世界初の4Kライブ配信の実
証実験に成功した。その注目度は
高く、世界規模で盛り上がるeス
ポーツ(ゲームの競技会)での活
用のほか、産業界での新たなソ
リューション誕生の期待は高い。

2つ目がドローンの実用化に向
けた取り組みだ。18年5月にはド
ローン操縦士協会とアライアンス
パートナー契約、続いて茨城県笠
間市ともドローン活用を通じた連
携協力協定を締結。同社ならではの
情報セキュリティ・IoT分野
でのコア技術を活かし、安全性や
プライバシー保護などの諸問題の
解決に向け、社会貢献も含めた共
同研究を進めている。

有効期間は最大2年間! ポイント制の株主優待が人気

株主優待として「フォーカスシステムズ・プレミアム優待倶楽部」を実施。投資家は株購入後、保有株数、保有期間などに応じてポイントを取得。会員専用サイトに登録することで食品、家電など1000種類以上の中から優待商品を選べる。

保有株式数	付与されるポイント	進呈時期
200株~299株	1,500ポイント	毎年6月下旬
300株~399株	2,000ポイント	
400株~499株	3,500ポイント	
500株~599株	4,000ポイント	
600株~699株	5,000ポイント	
700株~899株	7,000ポイント	
900株~1,999株	8,000ポイント	
2,000株~2,999株	10,000ポイント	
3,000株~9,999株	15,000ポイント	
10,000株以上	20,000ポイント	

※2018年3月末日付と実績



「フォーカス
システムズ
プレミアム
優待倶楽部」
商品例

※写真はイメージです。



撮影/倉部和彦

top interview

“テクノロジー+ハード”で 顧客との信頼関係を構築

フォーカスシステムズ 代表取締役社長 森 啓一 (もり・けいいち)

「テクノロジーに、ハードを込め
て。」——弊社が掲げるコーポレ
イトスローガンです。IT企業と
して最先端の技術や知識を備える
ことは当然ですが、社会インフラ
を支える事業を推進している企業
として、社員一人一人が責任感と
誇りを持ち、1つ1つのプロジェ
クト、お客様に真摯に向き合う姿
勢を一貫して大切にしてきました。
こうして40年間にわたり、コッ
コツと信頼感を蓄積してきたこと
が今につながっていると自負して
います。今後は安定的な事業基盤
をベースに、IT企業としてAI、
VR、ブロックチェーン、ドロー
ンといった新分野にも積極的に取
組んでいきます。お客様、社員、
そして投資家の皆様という幅広い
ステークホルダーから、期待感と
信頼感を持って、末永く応援して
いただけるような企業であるべく、
これからも精進してまいります。